

新国立劇場バレエ団  
エデュケーショナル・プログラム vol.1

# ようこそ 『シンデレラ』のお城へ!

The National Ballet of Japan  
Educational Programme vol.1  
Welcome to the Cinderella Castle!

2022年2月26日(土) 14:00 / 27日(日) 14:00

第1部 『シンデレラ』第1幕の抜粋上演と解説  
第2部 『シンデレラ』第2幕の上演

バレエ芸術、そして生の舞台の魅力を体験していただく、新たな教育プロジェクトの第一弾。今回は2022年5月に全幕上演が予定されている『シンデレラ』の舞台をご紹介します。

このプログラムを通し、通常の公演では窺い得ない舞台転換の仕組みや、振付・ダンサーの技術などを分かりやすく解説。

初めてバレエを観るお客様やお子様にもバレエや劇場の魅力を知っていただき、舞台鑑賞を始めるきっかけとなることを目指します。普段からバレエをご覧いただいている皆様には、『シンデレラ』を別の角度から楽しむ機会となることでしょう。

## プログラム内容

### 第1部：『シンデレラ』第1幕の一部抜粋上演と解説

仙女が案内役となって、ナレーション付きで舞台が出来上がるまでの秘密を紐解いていきます。

『シンデレラ』第1幕では、シンデレラのお家から仙女の登場、美しい四季の情景、シンデレラへ魔法をかけるシーンと舞台美術の転換が多く、見どころの一つとなっています。その舞台装置がどのように準備されているのか、仕組みを解説します。また、アシュトンの振付の特徴やダンサーの技術を、「星の精の踊り」を通してご紹介します。



※第1部は録音音源での上演となります。

### 第2部：『シンデレラ』第2幕の上演



第2幕のお城でのシーンを、オーケストラの生演奏により通常の公演と同様に上演いたします。新国立劇場バレエ団レパートリーの中でも屈指の人気を誇る『シンデレラ』の魅力が沢山詰まっている場面です。シンデレラと一緒に、夢のようなお時間をお過ごしください。

※第3幕は解説・上演ともにございませぬ。

『シンデレラ』2019年公演より 撮影：瀬戸秀美

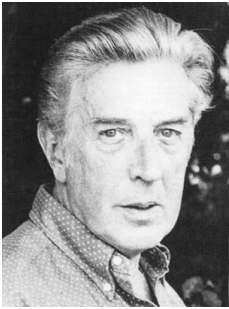
## 吉田都舞踊芸術監督よりメッセージ



新たな教育プロジェクト「エデュケーショナル・プログラム」は、舞台というものがどのように作られていくのか、その裏側をお見せする企画です。何もない舞台の上にどのようにセットが置かれ、その世界が作られていくのかというところから、アシュトン版『シンデレラ』の振付の特徴などもご説明します。ダンサーたちの生の声もお届けし、バレエを遠いものではなく、身近に感じていただければと思います。

## スタッフプロフィール

### 【振付】フレデリック・アシュトン Sir Frederick ASHTON



1904年、南エクアドルに生まれる。英国人ダンサー、振付家。アンナ・パブロワの舞台を見てバレエを志し、英国に戻って学業を終えた後レオニード・マシーンに入門。さらに、マリー・ランベールほかの著名教師に師事して種々の舞台に立つ一方、26年に処女作『ファッションの悲劇』を発表する。28年にはパリのイダ・ルビンスタインの舞踊団にダンサーとして参加し、ブロニスラヴァ・ニジンスカの作風に強い影響を受ける。35年英国ロイヤルバレエの前身であるヴィック・ウェルズ・バレエにダンサー兼首席振付家として招かれる。同時期に入団しやがて英国最高のバレリーナに成長するマーゴ・フォンテインに多くの新作を振り付け、バレエ 団発展の原動力となるとともに、英国バレエ独自の気風を確立した。63年には設立者ニネット・ド・ヴァロワの後を継いでロイヤルバレエの芸術監督に就任。70年の退任後も80年代半ばまで創作を続け、88年に英国サセックスにて永眠。主な作品として、『シンデレラ』『ラ・フィーユ・マル・ガルデ』『二羽の鳩』『真夏の夜の夢』『田園の出来事』などがある。

### 【監修・演出】ウェンディ・エリス・サムス Wendy Ellis SOMES



ランカシャー州ブラックバーンに生まれる。地元のバレエ学校で学んだ後、奨学金を得てロンドンのホワイトロッジおよびロイヤルバレエ学校に進む。1970年に英国ロイヤルバレエに入団、75年にソリスト、79年にはプリンシパルに昇格する。『ロメオとジュリエット』『眠れる森の美女』『シンデレラ』『エリート・シンコペーション』『ファサード』『ライモンダ』『ゼンツァーノの花祭り』『ジャズ・カレンダー』『ジゼル』『エニグマ・ヴァリエーションズ』『レ・パティヌール』『レ・シルフィード』『ラ・バヤデル』『夏の夜の夢』『シンフォニック・ヴァリエーションズ』『誕生日の贈り物』などの主要な役を踊り、90年に引退。英国ロイヤルバレエでマーゴ・フォンテインをパートナーにアシュトンの傑作を多く踊ってきたマイケル・サムスはアシュトンから『シンデレラ』と『シンフォニック・ヴァリエーションズ』の著作権を譲られたが94年に死去したため、彼女が夫の仕事を引き継ぎ、英国ロイヤルバレエをはじめ世界中の多くのバレエ団に同作品の指導を行っている。

### 【指揮】富田実里 TOMITA Misato



国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業、桐朋学園大学音楽学部にて指揮を学ぶ。堤俊作、湯浅勇治、松沼俊彦に師事。2013年日本バレエ協会『ドン・キホーテ』でバレエ指揮者デビュー。その後、イングリッシュ・ナショナル・バレエ、バーミンガム・ロイヤルバレエの客演指揮者として『ロメオとジュリエット』『くるみ割り人形』『海賊』『コッペリア』『大地の歌』『ラ・シルフィード』『美女と野獣』を指揮したほか、井上バレエ団、NBAバレエ団、東京バレエ団の公演で指揮を務め好評を得る。また、指揮者の活動以外にも様々な分野でピアニストとして活躍の場を広げている。新国立劇場バレエ団では、数々のバレエ公演で副指揮者を務め、現在レジデント・コンダクター。『シンデレラ』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』『アラジン』『ドン・キホーテ』『ペンギン・カフェ』『コッペリア』『白鳥の湖』を指揮した。今後は『くるみ割り人形』『ニューイヤー・バレエ』『不思議の国のアリス』も指揮する予定。

## キャストプロフィール

2022年2月	26日(土) 14:00	27日(日) 14:00
シンデレラ	小野絢子	池田理沙子
王子	福岡雄大	奥村康祐
仙女(案内役)	木村優里	



### 小野絢子 ONO Ayako <プリンシパル>

東京都出身。小林紀子バレエアカデミー、新国立劇場バレエ研修所を経て、2007年に新国立劇場バレエ団に入団。08年『アラジン』の主役に抜擢され、その後もほとんどの作品で主役を踊る。11年プリンシパルに昇格。13年『アラジン』、14年『パゴダの王子』英国初演ではバーミンガム・ロイヤルバレエにゲスト主演した。11年芸術選奨文部科学大臣新人賞および舞踊批評家協会新人賞、14年服部智恵子賞、16年橘秋子賞優秀賞、19年芸術選奨文部科学大臣賞。



### 福岡雄大 FUKUOKA Yudai <プリンシパル>

大阪府出身。ケイ・バレエスタジオ、チューリッヒ・バレエ団を経て2009年新国立劇場バレエ団に入団。劇場デビューとなる『ドン・キホーテ』で主演し、以降ほとんどの作品で主役を踊る。12年よりプリンシパル。D.ビントレー『アラジン』、『パゴダの王子』英国初演ではバーミンガム・ロイヤルバレエにゲスト主演した。17、19年ダンス公演中村恩恵『ベートーヴェン・ソナタ』でも高い評価を得る。11年中川鋭之助賞、13年舞踊批評家協会新人賞、18年芸術選奨文部科学大臣新人賞。



### 池田理沙子 IKEDA Risako <ファースト・ソリスト>

東京都出身。バレエスタジオDUOで学ぶ。2009年ユース・アメリカ・グランプリ女性シニアの部銅メダルほかコンクール受賞歴多数。Kバレエカンパニーを経て、16年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し19年ファースト・ソリストに昇格。『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』『ドン・キホーテ』やF.アシュトン『シンデレラ』、R.プティ『コッペリア』、D.ビントレー『アラジン』、森山開次『竜宮りゅうぐう』などで主役を踊り好評を博している。



### 奥村康祐 OKUMURA Kosuke <プリンシパル>

大阪府出身。母・地主薫に師事し、09年モスクワ国際バレエコンクールで銀賞受賞。翌年文化庁芸術祭新人賞を受賞。12年新国立劇場バレエ団に入団し、13年『ドン・キホーテ』にて主役デビュー。16年よりプリンシパル。古典作品やD.ビントレー『アラジン』、R.プティ『コッペリア』、M.フォーキン『ペトルーシュカ』主役のほか、W.イーグリング『くるみ割り人形』ねずみの王様、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのルイス・キャロルなどを初演している。10年文化庁芸術祭新人賞、14年舞踊批評家協会新人賞、16年中川鋭之助賞。



### 木村優里 KIMURA Yuri <ファースト・ソリスト>

千葉県出身。泉バレエ塾、橘バレエ学校で学ぶ。新国立劇場バレエ研修所を経て、2015年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団。15年『くるみ割り人形』金平糖の精役で主役デビューを果たす。『ドン・キホーテ』『眠れる森の美女』『ジゼル』やF.アシュトン『シンデレラ』、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』、森山開次『竜宮りゅうぐう』で主役を踊り好評を博した。19年ファースト・ソリストに昇格。17年舞踊批評家協会新人賞、20年中川鋭之助賞を受賞。

## 公演概要

エデュケーショナル・プログラム vol.1

ようこそ『シンデレラ』のお城へ！

Educational Programme vol.1

Welcome to the Cinderella Castle!

---

『シンデレラ』

振付 フレデリック・アシュトン  
監修・演出 ウェンディ・エリス・サムス / マリン・ソワーズ  
音楽 セルゲイ・プロコフィエフ

構成・演出 吉田都

出演 新国立劇場バレエ団

指揮 富田実里

管弦楽 東京交響楽団

### 【公演日程】

2022 年 2 月 26 日（土）14:00

2022 年 2 月 27 日（日）14:00

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、託児サービス、バックステージツアーは当面休止させていただきます。

\*ロビー開場は開演 60 分前、客席開場は開演 45 分前です。開演後のご入場は制限させていただきます。

【会場】新国立劇場 オペラパレス（京王新線 新宿駅より 1 駅、初台駅中央口直結）

【予定上演時間】約 1 時間 30 分（休憩含む）

【ウェブサイト】<https://www.nntt.jac.go.jp/ballet/educational-programme/>

### 【チケット料金（税込）】

席種	こども（4 歳から小学生）：	おとな（中学生以上）
料金（税込）	2,750 円	5,500 円

\*こども料金は、ご観覧当日に4歳以上小学生以下の方が対象です（中学生の方は大人料金となりますが、ジュニア割引 [20%割引] をご利用いただけます）。また、ご入場時に年齢を確認させていただく場合がございます。

\*こども料金にはアトレ会員割引を含め、各種割引はございません。

\*クラブ・ジ・アトレ会員の方は、公演最終日まで上記料金の10%OFFでお求めいただけます。

#### 【前売り開始日】

アトレ会員先行販売期間：2021年12月4日（土）10:00～6日（月）

新国メンバーズ先行販売期間：2021年12月5日（日）10:00～6日（月）

一般発売日：2021年12月11日（土）10:00～

\*感染予防に対応した適切な距離を保つため、1階1列～2列の座席は販売いたしません。

\*通常の座席配置（1階1列～2列を除く）での販売を予定しております。

\*本公演の販売座席は1～2階客席を予定しておりましたが、一般発売日（12月11日）より3階客席を追加販売いたします。

\*政府及び東京都の判断により、イベント収容率の制限に変更が生じた場合は、途中でチケットの販売を停止する場合がございます。

#### 【チケットのお求め・お問い合わせ】 74

<ウェブでの予約・購入>

**新国立劇場 Web ボックスオフィス** <http://pia.jp/nntt/>（PC、携帯共通）

チケットぴあ <http://pia.jp/t/>（PC、携帯共通）【Pコード：507-193】

イープラス <http://eplus.jp/>（PC、携帯共通）

ローソンチケット <http://l-tike.com/>（PC、携帯共通）【Lコード：32366】

<電話での予約・購入>

**新国立劇場ボックスオフィス** TEL：03-5352-9999（10:00～18:00）

チケットぴあ TEL：0570-02-9999

\*本公演は新型コロナウイルス感染予防、拡大防止対策をとって上演いたします。

新国立劇場における新型コロナウイルス感染拡大予防への取り組みと主催公演ご来場の皆様へのお願い

[https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23\\_017576.html](https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23_017576.html)